

■ 「鯖江市地域公共交通網形成計画」変更点の概要

今年度、「鯖江市地域公共交通再編実施計画」の策定に際して、地域公共交通の運営内容について実施に向けた検討を行いました。その結果を昨年度策定した「鯖江市地域公共交通網形成計画」に反映するため、以下の4点について計画内容の変更を行いました。

1. 計画期間の延長

地域公共交通網形成計画の計画期間は、地域公共交通再編事業の実施予定期間を含んでいる必要があります。本計画の策定時の計画期間は、平成28年度から平成32年度までの5年間ですが、再編事業の実施予定期間が平成29年度から平成33年度までとなるため、期間の延長が必要になります。また、平成34年度末を目指している北陸新幹線敦賀開業への対応も必要になります。

これらから、本計画の計画期間を平成28年度から平成34年度までに延長しました。

2. 福鉄バスに関する内容の追記

地域公共交通の幹線交通の強化策として、福鉄バス鯖浦線の JR 北鯖江駅延伸、南越線の北中山公民館延伸を行うことになりました。

これにより、目標を達成するための事業として掲げた「(1) 幹線交通の運行」は、再編事業となりました。

この内容を本計画に反映するため、南越線の利用状況の記載を追加するとともに、事業内容にも各バス路線の延伸内容を記載しました。

3. つつじバス再編内容の変更

つつじバス運行内容の再編検討により、各路線の運行内容（事業内容、運行経路等）が変更となったため、その内容を本計画に反映しました。

- ・ 幹線 → 運行する時間帯に応じて、朝夕に各地区と主要駅を連絡する「通勤・通学便」と昼間に市内各地区を連絡する「昼間便」に区分して運行
- ・ 広域線 → 福鉄バス南越線で対応するため削除
- ・ 支線 → 実施に向けた運行内容の検討により運行経路、運行時間、バス停等を更新

4. その他時点修正

- ・ 廃線としたつつじバス「歴史の道線」の記載内容を削除
- ・ 福鉄バス、つつじバスの利用状況に平成27年度のデータを追加